

# 災害に備える

連載②

地震や台風などの自然災害が発生すると、多くのけが人が出たり、建物が倒壊したりする恐れがあります。被害を最小限にするために、町民の皆さん一人一人の日々の防災・減災への取り組みが重要です。普段からの備えや、災害が発生したときにどのような行動したらよいかを、シリーズで紹介しています。

今回は、災害が発生したことを想定し、備えておきたい家庭での備蓄品を紹介します。

岡総務課地域安全対策係 ☎028(677)6029



PICK UP① 家庭外避難

## 災害時の必需品を備えましょう

避難には「家庭外避難」と「家庭内避難」があります。災害が発生し、自宅に住むことができず避難所暮らしになる場合は「家庭外避難」となります。自宅が損傷したり焼失した場合の家庭外避難では、命を守る

ことが最優先になるため、必要最低限のものを入れ避難所まで持ち歩ける「非常用持出袋」が必要となります。非常用持出袋に入れるものとして、貴重品や非常食はもちろんです。家族構成や暮らし方によって

必要なものは異なります。例えば、乳幼児のいる家庭では粉ミルクやほ乳瓶も、高齢者のいる家庭では介護用品や持病薬も必要となります。非常用持出袋の中身は、それぞれの家庭にとって必要なものを考え、準備

することが重要です。被害を最小限に抑えるためにも、非常時に持ち出すべきものをあらかじめ非常用持出袋に入れ、玄関など出しやすい場所に準備しておき、速やかに避難できるようにしましょう。

ここで示すのは一例です。リストを参考に、各家庭に必要なものを備えましょう。

参考

### 非常用持出袋リスト

<b>貴重品類</b>	
現金	通帳、カード、健康保険証、運転免許証などは番号を控えたメモかコピーを用意しておくといでしょう。
預金通帳	
印鑑	
健康保険証	
運転免許証	
<b>避難用具</b>	
懐中電灯	懐中電灯はできれば1人1つ用意しましょう。また、電池切れを防ぐために予備の乾電池も準備しておきましょう。
携帯ラジオ	
予備の乾電池	
ヘルメット・防災頭巾	
<b>生活用品</b>	
厚手の手袋・軍手	避難所生活に最低限必要となるものです。乳幼児や高齢者、障害者がある場合などを考慮して用意しましょう。
毛布	
缶切り	
ライター・マッチ	
ナイフ	
携帯用トイレ	
<b>救急用具</b>	
救急箱	救急箱には、ばんそうこうや消毒液など日常的に使うものや持病薬を入れておきましょう。その他ビタミン剤などのサプリメントもあるといでしょう。
処方箋の控え	
胃腸薬・便秘薬・持病の薬	
生理用品	
<b>非常食品</b>	
乾パン	乾パンや缶詰など、火を使わず手間をかけないで食べられるものが便利です。また、賞味期限に注意しましょう。
缶詰	
栄養補助食品	
アメ・チョコレート	
飲料水	
<b>衣類</b>	
下着・靴下	衣類は動きやすいものを選びましょう。冬は、セーターなどの防寒着を忘れないようにしましょう。雨がっぱもあれば便利です。
長袖・長ズボン	
防寒用ジャケット・雨がっぱ	
<b>その他</b>	
家族構成に合わせて必要なもの	